

Contents

- 2 新年のご挨拶 (町村会長)
- 3 新年のご挨拶 (議長会長)
- 4 年頭所感 (高知県知事)
- 5 県選出国會議員との意見交換会
四国四県町村長・議長大会要望活動
- 6 全国町村長大会後の要望活動
過疎部会要望活動
ダム・発電部会要望活動
- 7 第 66 回町村議会議長全国大会
- 8 町村議会議員報酬調べ
- 9 副町村長会 令和 4 年度研修
副町村長会 第 4 回懇談会
- 10 市町村地域振興担当者研修会
- 11 牧野博士の新休日
～らんまんの舞台・高知～

町村 まち

2023

I

J A N



新年のごあいさつ

高知県町村会会長 戸梶 眞幸

Greeting by Masayuki Tokaji



新年あけましておめでとう
 町村長各位におかれましては、住民が安全で安心して暮れた年であったように思います。国内での感染者初確認以来4年目に入り収束の目途のつかない中、第8波が押し寄せて来ており、油断のない年明けとなりました。併せてロシアのウクライナへの侵攻による、燃料高騰に伴う電気料金を始めとする物価の高騰や、円安による消費者物価の上昇により、住民生活や地域経済に重大な影響が出てきています。町村長の皆様方におかれましては、日々対策にご奮闘のことと思います。昨年も大雨による水害や雪による被害が発生しました。また必ず来ると言われている南海トラフ地震など、安全な地域づくりにとって大切なことは、事前の防災に尽きると思います。そのためには防災減災国土強靱化のための緊急加速化5か年計画の延長が必要だと思えます。各方面から国に対して必要予算の要望と、5か年経過後についても、まだまだ必要な箇所があり、引き続きの予算確保の要望を行っているところでありますが、非常に厳しい状況にあります。しかし、事前に対策をすることにより災害時の復旧に比べ、予算が大幅に少なくて済むことを考えると、継続した取り組みを粘り強く要望していかねばならないと考えます。皆さんのお力添えをお願いします。さて、国においては、デジタル社会の推進を図るべくデジタル田園都市国家構想が打ち出されています。住民生活や医療、福祉など多様な分野での利便性の向上などが期待されることから、予算や人材の課題はあるにしても、推進していく必要があると考えます。使い勝手の良い交付金を望むものです。また、2050カーボンニュートラルについては、今後の地球温暖化による降水量の増加等に伴う水害リスクの増大や、環境への影響、気候変動に伴う生態系への影響などを考えると、避けて通れない大きな課題だと思えます。地方が抱える課題は少子高齢化や人口減少、そのことからくる集落維持の困難さ、山や田畑の荒廃を克服するためのインフラ整備や、社会保障、健康や文化や教育、農林水産業や地域経済の振興発展など、多岐にわたる政策を進めていかねばなりません。それぞれ取り組まれているとは思いますが、23町村それぞれ成り立ちや課題は違います。共通の課題に対しましては、町村が一致団結して、「地方の再生なくして日本の再生なし」「地方の元気が日本の元氣」の強い思いをもって、頑張っていきたいと思います。町村長各位の益々のご活躍と町村のご繁栄をご祈念申し上げます。

- 謹賀新年**
 高知県町村会
- 会長 戸梶 眞幸 (高岡郡日高村長)
 - 副会長 上村 誠 (安芸郡北川村長)
 - 理事 池田 三男 (高岡郡津野町長)
 - 常石 博高 (安芸郡田野町長)
 - 大石 雅夫 (長岡郡大豊町長)
 - 古味 実 (吾川郡仁淀川町長)
 - 吉田 尚人 (高岡郡梶原町長)
 - 監事 和田 守也 (土佐郡土佐町長)
 - 岡田 順一 (幡多郡大月町長)
 - 常務理事 笹岡 貴文 (町村会事務局長)

新年のごあいさつ

高知県町村議会議長会長 中城 重則

Greeting by Shigenori Nakajyo



新年あけましておめでとうございます。
 令和5年の新春を迎え、皆様のご健勝とご発展を心よりお喜び申し上げます。旧年中は、県内各町村議会議長、議員各位、事務局の皆様様にひとかたならぬご尽力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大は、我が国の各方面に甚大な影響を及ぼしました。加えて、県内では、急速に進展する少子・高齢化や若年層の人口流出、脆弱な財政基盤、基幹産業である農林水産業の衰退など、多くの課題を抱えています。この非常に困難な状況を打開すべく、国と地方は「地方の再生なくして日本の再生なし」という強い信念を持ち、地方独自の創意工夫や国・地方の緊密な連携のもと、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の確実な実行に向け、住民生活の質や産業等の生産性の向上、さらにはSociety 5.0の実現に向けた技術の活用やSDGsを原動力とした地方創生の推進など、総力を挙げて取り組んでいます。また、今般の地方自治法の改正では、議員に係る請負に関する規則の明確化や緩和が図られたものの、地方議会や議員の位置付けや権限の明確化、厚生年金への地方議員の加入や低額な議員報酬の改善など、解決しなければならぬ課題はまだまだ山積しております。「大業を成し遂げようと思つたら、年老いても青年でなければならぬ」とは、ゲーテの言葉ですが、自治体の使命である「住民の福祉の増進」という基本に立ち返り、議会や議員の位置付けを明確化した上で、機能強化を図り、若者や多様な人材が参画できる環境を整ってこそ、深刻化する議員のなり手不足を克服し、町村の山積する課題の解決策を見出すことが可能となります。23町村の実情に応じた行政サービスの持続的に提供し、希望と活力に満ち溢れた地域社会を次世代へ繋いでいくためには、各町村議会の連携が必要不可欠でございます。決意も新たに力を注いでまいりますので、本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びになりましたが、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

- 謹賀新年**
 高知県町村議会議長会
- 会長 中城 重則 (中土佐町)
 - 副会長 岩垣 實男 (北川村)
 - 理事 重森 一宗 (大豊町)
 - 福島 登 (東洋町)
 - 村田 秀作 (田野町)
 - 岩本 誠生 (本山町)
 - 大野 弘 (仁淀川町)
 - 大崎 芳章 (津野町)
 - 谷 正美 (大月町)
 - 木下 英年 (馬路村)
 - 和田 勇 (土佐町)
 - 笹岡 貴文 (議長会事務局)
- 令和5年1月1日現在
- 高知県町村等監査委員協議会**
- 会長 竹田 正和 (大月町)
 - 副会長 白石 伸一 (本山町)
 - 理事 濱中 芳久 (奈半利町)
 - 西山 明広 (安田町)
 - 松岡 浩司 (大豊町)
 - 朝日 満夫 (いの町)
 - 結城 善晴 (中土佐町)
 - 松岡 康壽 (津野町)
 - 弘田 賀軌 (東洋町)
 - 伊東喜代澄 (大川村)

年頭所感

高知県知事 濱田省司

Greeting by Seiji Hamada

高知家の皆さま、あけましておめでとうございます。旧年中は、県政の推進に多大なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も引き続き、共感と前進を基本姿勢として、全力で県政運営に取り組んでまいります。

昨年、新型コロナウイルス感染症に加え、物価の高騰が私たちの暮らしに影響を与え、1年となりました。その中で、住民の皆さまの健康と生活を守るため、感染対策や経済回復に向けた取り組みなどに多大なご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今年も引き続き、長期化が見込まれます新型コロナウイルス感染症については、引き続き感染拡大防止対策の充実と強化に努め、社会経済活動との両立を着実に進めてまいります。また、原油価格や物価の高騰

についても、県民の皆さまの暮らしを守るため、適時必要な対策を機動的に講じてまいります。このように、社会や経済の情勢が変化する中においても、元気な県づくりへの歩みを止めることなく対応していく必要があります。

そのため、本年は、徹底して成果にこだわり、先々の県政にもつながるように、主要な政策に基づく取り組みをしっかりと軌道に乗せる仕上げの年にしたいと考えています。あわせて、生活、産業、行政の各局面で県民の利便性や事業の生産性の向上を目指したデジタル化、また、本県の強みである豊かな自然を生かしたグリーン化、そして、県産品の輸出拡大などのグローバル化という3つの潮流を先取りし、進めてきた各施策をさらに進化させ、県政浮揚に向けて挑戦してまいります。

また、県経済の底上げを図るための関西圏との経済連携の強化については、関西圏において本県の食文化や観光などを強力にPRする情報発信拠点となるアンテナショップの設置に向けた準備を加速させます。あわせて、プロモーションや外商活動の充実を図り、県経済の活性化につながるよう取り組みを強化してまいります。

観光振興の推進については、NHK連続テレビ小説「らんまん」がこの春から放送されることを好機と捉え、またこれを最大限に生かすため、3月からは観光博覧会「牧野博士の新休日らんまん」の舞台・高知」を開催します。より多くの観光客の皆さんに牧野博士のゆかりの地を訪れていただけるよう、本県の魅力を広く全国に発信してまいります。

中山間対策の充実・強化については、これまでの集落活動センターの取り組みに加え、小さな集落の維持や活性化に向けた仕組みづくりや空き家対策を含む移住者向けの住宅確保などの新たな取り組みを一層強化し、中山間地域の再興に向けて努めてまいります。

このような取り組みを進めていくうえで、何よりも重要となりますのが、地域の实情に詳しい市町村の皆さまとの連携協調であります。今後も、市町村政との連携協調の下、それぞれの市町村の住民の皆さま方からの共感をいただきながら、各種取り組みをしっかりと仕上げていきたいと考えておりますので、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸多き一年となりますよう、またさらなる町勢・村勢の浮揚が実現されますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



町村会 町村の抱える諸課題を 国会議員に要望県選出 国会議員との意見交換会開催

高知県町村会と高知県町村議会議長会は、令和4年10月8日に高知県自治会館において「県選出国会議員と町村長・町村議会議長との意見交換会」を開催した。

この意見交換会は、県内23町村の町村長・町村議会議長が一堂に会し、町村の抱える課題を国会議員に訴え、理解していただくとともに、国政の場



意見交換会の様子

目的としている。衆議院からは、中谷元議員、尾崎正直議員、山崎正恭議員、また、参議院からは、高野光二郎議員、中西祐介議員、梶原大介議員が出席した。なお、山本有二衆議院議員は、公務のため秘書が代理出席した。

会の冒頭、さる9月29日に徳島県で開催された「四国四県町村長・議長大会」において採択された決議事項の実現方について、戸梶町村会長及び中城議長会長から国会議員に要望書を手渡した。

意見交換会では、「物価高で苦しむ農家への支援」「障害福祉に係る国庫予算の確保及び地方交付税の増額」「治水対策の整備促進」「河川の適正管理」「風倒木被害対策」「旧統一教会問題や国葬に関する岸田政権の説明責任」「四国8の字ネットワーク未事業化区間の早期事業化」「デジタル化に向けた電波環境の整備」「光ケーブルの維持管理への支援」について発言があり、地方の声を反映していただくよう活発な意見交換を行った。

議長会 四国四県町村長・議長大会 決議事項を濱田県知事・ 県所管部長等に要望

令和4年12月27日、戸梶町村会長及び中城議長会長は、さる9月29日に徳島県で開催された「四国四県町村長・議長大会」において採択された「地方税財政の充実・強化を図り、地方創生を推進すること」「脱炭素社会の実現に向けた取組をより一層推進すること」他4項目の決議事項、「参議院選挙の合区の見直しに関する特別決議」及び「新型コロナウイルス感染症対策に関する特別決議」等の実現方について、濱田高知県知事をはじめ、本決議事項の所管であ

る中岡危機管理部長、家保健康政策部長、山地子ども・福祉政策部長、沖本産業振興推進部長、中村中山間振興・交通部長、杉村農業振興部長、豊永林業振興・環境部長、松村水産振興部長、荻野土木部長に対して、要望活動を行った。

今回の要望活動では、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策等の本県を含む四国の町村が抱える重要な課題について、町村の具体例を用いて説明し、意見交換を行った。



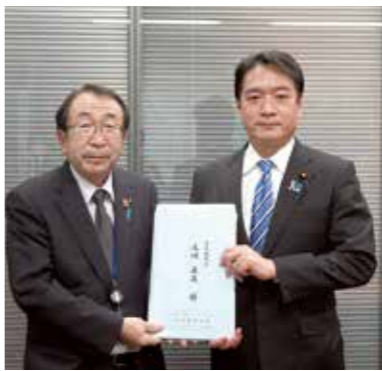
濱田知事(写真中央)に要望



杉村 農業振興部長(写真中央)に要望

全国町村長大会決議事項等を
県選出国會議員に要望

令和4年11月17日、戸梶眞幸町村
会長（日高村長）は、全国町村長大
会（同日開催）で採択された大会要
望、令和5年度税制改正に関する緊
急要望、全国山村振興連盟要望事項
及び全国市町村水産業振興対策協議
会要望事項の実現方について、県選
出国會議員へ要望した。



尾崎衆議院議員への要望



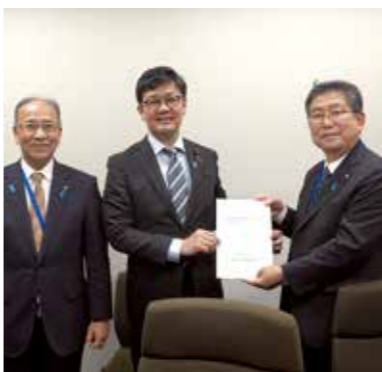
高野参議院議員への要望

過疎対策関係政府予算・施
策に関する決議・要望を県
選出国會議員に要望

令和4年11月15日、吉田尚人過
疎地域部会長（梶原町長）は、全国
過疎地域連盟主催の第54回定期総会
（同日開催）において決定した「令
和5年度過疎対策関係政府予算・施
策に関する決議・要望」を県選出国
會議員へ要望した。



山崎衆議院議員への要望



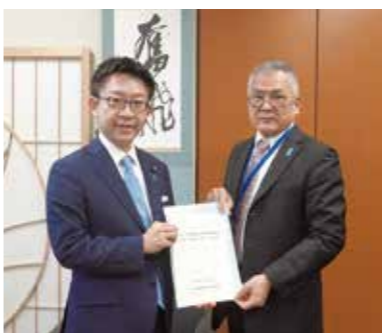
梶原参議院議員への要望

ダム・発電関係市町村振興対
策の充実・強化に関する要望
を県選出国會議員に要望

令和4年11月16日、上村誠ダム・
発電関係部会長（北川村長）は、ダ
ム・発電関係市町村全国協議会理事
会（11月15日開催）において決定し
た「ダム・発電関係市町村振興対策
の充実・強化に関する要望」を県選
出国會議員へ要望した。



中谷衆議院議員への要望
（県河川課主催の「治水事業促進全国
大会後の要望活動」と合同で実施）



中西参議院議員への要望

議長会

第66回町村議会議長全国大会開催
全国町村議会議長会副会長の当県中城会長 全国大会で開会のことばを発言



令和4年11月9日、NH
Kホール（東京都）におい
て、全国町村議会議長会主
催「第66回町村議会議長全
国大会」が開催され、高知
県内23町村の議会議長等48
名が出席した。
大会では、岸田文雄内閣
総理大臣のメッセージが披
露されるとともに、来賓と
して、細田博之衆議院議長、
長浜博行参議院副議長（尾
辻秀久参議院議長欠席のた
め代読）、柘植芳文総務副
大臣（寺田稔総務大臣欠
席のため代読）、和田義明
内閣府副大臣（岡田直樹デ
ジタル田園都市国家構想担
当・地方創生担当大臣欠席
のため代読）、遠藤利明自
由民主党総務会長、荒木泰
臣全国町村会会長が出席し、
それぞれ祝辞を述べられた。

副会長（高知県中土佐町議
會議長）が開会のことばを
述べた後、南雲 正会長
（新潟県湯沢町議會議長）
が主催者を代表して挨拶、
続いて、八畝太副会長（山
形県舟形町議會議長）が大
会の意義を鮮明にするため
の宣言を読み上げ、それに
賛同する満場の拍手が会場
を包んだ。

雪地带対策の決議（1件）
が満場一致で決定された。
なお、大会終了後、決議
要望事項と全国町村議会議
長会及び各地区からの要望
事項の実現方について、南
雲会長、中城副会長（当県
会長）及び八畝副会長によ
り、政府、国会、自由民主
党幹部等、関係機関への要
請活動が行われた。



1 町村議会議長全国大会の様子
2 開会のことばを述べる中城会長
3 自民党幹部との懇談会で発言する
中城会長

NEW 宝くじ

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

宝くじ 公式サイト

宝くじ 公式サイトで 発売中!

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。

公益財団法人高知県市町村振興協会

人口 段階 区分	町 村 名	議 員 報 酬 (月 額)				
		議 長	副 議 長	常 任 委 員 長	議 運 委 員 長	議 員
二千人未満 4村	大川村	232,000	175,000	161,000	161,000	155,000
	馬路村	236,000	190,000	173,000	173,000	162,000
	北川村	300,000	240,000	230,000	230,000	220,000
	三原村	237,000	189,000	177,000	177,000	170,000
	平均	251,250	198,500	185,250	185,250	176,750
五千人未満 二千人以上 11町村	東洋町	233,000	191,000	174,000	174,000	163,000
	安田町	236,000	195,000	185,000	185,000	170,000
	田野町	238,000	192,000	176,000	176,000	165,000
	奈半利町	233,000	190,000	176,000	176,000	164,000
	梶原町	270,000	240,000	230,000	230,000	220,000
	本山町	261,000	214,000	201,000	201,000	190,000
	大豊町	268,000	214,000	199,000	199,000	192,000
	芸西村	236,000	192,000	176,000	176,000	164,000
	土佐町	263,000	213,000	199,000	213,000	190,000
	大月町	244,000	196,000	181,000	181,000	175,000
	日高村	249,000	199,000	186,000	186,000	180,000
平均	248,273	203,273	189,364	190,636	179,364	
一万人未満 五千人以上 4町	仁淀川町	252,000	204,000	190,000	190,000	181,000
	越知町	243,000	199,000	184,000	184,000	179,000
	津野町	250,000	200,000	180,000	180,000	175,000
	中土佐町	254,000	201,000	191,000	191,000	182,000
	平均	249,750	201,000	186,250	186,250	179,250
二万人未満 一万人以上 3町	黒潮町	254,000	202,000	187,000	187,000	180,000
	佐川町	269,000	213,000	194,000	194,000	189,000
	四万十町	310,000	270,000	265,000	265,000	250,000
	平均	277,667	228,333	215,333	215,333	206,333
三万人以上 二万人 1町	いの町	305,000	237,000	222,000	222,000	214,000
	平均	305,000	237,000	222,000	222,000	214,000
23町村	平均	255,348	206,783	192,913	193,522	183,913

※ 土佐町議会運営委員会委員長は副議長が兼務

高知県副
町村長会

地域資源を活かした
観光振興策について研修

高知県副町村長会（会長 國貞誠 志越知町副町長）は、令和4年10月6日（木）、高岡郡越知町「スノーピークおち仁淀川キャンプフィールド」にて、3年ぶりとなる令和4年度研修を開催した。

今回の研修は「地域資源を活かした観光振興策」をテーマとして、お二人の講師からそれぞれ講演をいただいた後、意見交換を行った。

お二人の講師のうち、越知町役場企画課長の大原範朗様からは、豊かな自然を活かした環境整備を推進し、



挨拶を行う國貞会長



三浦店長

大原 越知町企画課長

多世代で自然に触れることで、本来の人間力を取り戻しながら「心豊かな生活」を営むことを趣旨とする「アウトドアなまちにするぜよ！宣言」を行った越知町の数々の取組について、また、スノーピークおち仁淀川キャンプフィールド店長の三浦慧様からは、同フィールドの説明から、昨今のアウトドアブームに対する同社の考えなどについてご講演をいただき、参加した副町村長との間で、それぞれの町村における取組を交えながら熱心な意見交換を行った。

高知県副
町村長会

自治体DXの先進的
取り組み等について講演

高知県副町村長会は、令和4年11月25日（金）、高知県自治会館にて第4回懇談会を開催した。

今回の懇談会は2部制にて行い、1部は「地方創生SDGs達成への取り組み」と題して、内閣府地方創生推進室参事官補佐、宮里潤様を講師に招き、地方創生SDGsの重要性や先進的取り組み事例、更には一昨年SDGs未達成都市に選定された土佐町に本山町と高松市とを加えた広域連携の事業について講演をいただいた。

続く第2部は、WEBで福島県磐梯町デジタル変革戦略室室長、小野広暁



内閣府地方創生推進室 宮里参事官補佐



磐梯町デジタル変革戦略室 小野室長

小野室長からは、誰もが自分らしく生きられる共生社会の実現をDX推進の使命とし、住民本位の行政を見失うことなく、各課横断組織を設置するなど役場の組織改革を行ったことや、役場の業務改善事例、地域デジタル通貨の導入等様々な具体的取り組みについてご説明いただき、熱心に耳を傾けた参加副町村長からは多くの質問が出されるなど大変実のある懇談会となった。



ようこそ、
「歩ける植物図鑑」
高知へ。



牧野富太郎のふるさと
高知

「世の中に雑草という草はない」
世界的な植物学者、牧野富太郎の生涯は
植物への愛情に満ち溢れていました。
牧野博士のふるさと高知は
豊かな自然が残る「歩ける植物図鑑」。
高知で草花の魅力を感じてみませんか。

高知県観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」令和5年3月25日[土]—令和6年3月31日[日]
連続テレビ小説を生かした博覧会推進協議会 / Tel.088-823-9606 <https://kochi-tabi.jp/makino-expo/> 牧野博士の新休日



令和4年度市町村地域 振興担当者研修会を開催 高知県地域振興総合協議会

地域振興総合協議会は、令和4年10月4日に土佐町の集落活動センター「いしはらの里」において市町村地域振興担当者研修会を開催した。今回の研修会は「地元食の自然・文化・食を活かした地域活性化」をテーマとし、県内市町村の地域振興担当者及び地域おこし協力隊29名が参加した。

大限伸ばすことができる教育のあり方など、SDGsと住民幸福度に基づく持続可能なまちづくりを推進されている。

その後、いしはらの里協議会の前田氏から「地域をつなぐ」をテーマに、宿泊事業、アメゴつかみやパウムクーヘンづくりなどの体験プログラム、地域のお店やガソリンスタンドなどの店舗経営、七夕祭りや音楽祭などのイベント、高知大学や奈良県立大学などの大学との連携、乗り合いサービスの「チョイソコ」や空き家活用を行う支えあい事業、地域への広報やFacebookなどを活用した情報発信など多岐にわたる活動についてご説明いただいた。



パウムクーヘン作り体験



石原の食材を使用したお弁当

まず、「地元食材の試食」として、薪の火で炊いた羽釜のご飯と地元旬の食材を使ったお弁当を試食した。続いて研修に移り、和田守也土佐町長から、さめうら湖を活用したアウトドアアクティビティ事業や、土佐町の取組をご説明いただいた。

土佐町では、「誰ひとり取り残さない持続可能なまちづくり」としてSDGsの視点をまちづくりに取り入れ、SDGs推進室を役場内に設置し、誰ひとり取り残されないための窓口業務の仕組みづくりや、町民が伝えてきた暮らしの価値を将来にも繋ぎつづ子どもたちの可能性を最

研修終了後、石原地区の視察に移り、JA撤退後に食料品や日用品などを販売する「さとのみせ」や、ラジオ番組を行っている「旧西石原郵便局」を視察した。

石原地区の風土や活動されている方々の魅力を感じる研修会になった。



旧西石原郵便局を案内する前田講師



和田 土佐町長講演の様子

～赤ちゃんからお年寄りまで、ワンコインで大きな安心～

交通災害共済 加入のご案内

この交通災害共済は、加入者が交通事故によりケガ等をされた場合に救済することを目的に、高知県内の町村、香南市及び香美市が共同して行っている共済制度です。

申込みの受付期間は、令和5年2月1日～令和5年3月31日

●対象となる交通事故

※転入その他の事情によっては4月1日以降も加入できます。

日本国内での交通事故による被災が対象となります。以下は主な例です。



人と車



車と車



人と自転車



車と自転車



自転車と自転車

*停車中の乗降、バイクや自転車を降りて押す行為中の転倒などの事故は対象外です。
対象となる交通機関は（加入者用）裏面の「交通災害共済制度のあらまし」6をご覧ください。)

●加入できる方は

高知県内の町村、香南市又は香美市に住民登録をしている方（年齢制限はありません）

●加入手続き

お住まいの町村役場、市役所（香南市、香美市）または加入の取りまとめを行っている自治会等を通じ加入申込書に必要事項を記入し、共済掛金1人500円を添えてお申し込み下さい。

●共済掛金・共済期間

●掛金は **1人 500円**

●共済期間は
令和5年 令和6年
4月1日～3月31日

* 事故にあわれた時の請求方法 *

請求手順

災害見舞金額一覧表

<p>①3日以上入院・通院から見舞金をお支払いいたします。</p> <p>↓</p> <p>②加入申込を行った町村役場又は市役所において請求手続きを行ってください。</p> <p>↓</p> <p>③審査・・・市町村及び本組合で支給の対象となるかの「審査」を行います。</p> <p>↓</p> <p>④見舞金の支給・・・審査の結果、支払決定となった場合、ご請求者様に送金通知書を送付し、見舞金を支給いたします。</p>	等級	傷害の程度	見舞金額
	1	死亡（事故当日から180日以内の死亡）	1,000,000円
	2	身体障害者福祉法施行規則別表第5号に規定する1級の障害	500,000円
	3	治療等実日数180日以上の傷害	120,000円
	4	◇ 80日以上の傷害	100,000円
	5	◇ 70日以上の傷害	90,000円
	6	◇ 60日以上の傷害	80,000円
	7	◇ 50日以上の傷害	70,000円
	8	◇ 40日以上の傷害	60,000円
	9	◇ 30日以上の傷害	50,000円
	10	◇ 20日以上の傷害	40,000円
	11	◇ 10日以上の傷害	30,000円
12	◇ 3日以上の傷害	20,000円	

※「治療等実日数」とは、入院日数と実際に通院治療を受けた日数のことです。同一日に2つ以上の病院に通院した場合の治療等実日数は1日となります。

また、請求書類に以下の原本を添付した場合には、1事故につき次の額を加算します。

- ①自動車安全運転センター発行の交通事故証明書 600円。
 - ②医師の診断書（組合指定 様式4号-1）及び柔道整復師等の施術証明書（様式4号-2）5,000円。
- 注）診断書と施術証明書を共に添付した場合や複数枚添付した場合でも1事故につき5,000円です。

ご請求期間：交通事故発生の日から**2年以内**です。ご注意ください。

※ 加入や請求の際のご不明点などについては、お住まいの高知県内の町村役場、香南市役所又は香美市役所の担当窓口にお問い合わせ下さい。